

令和4年度第1回研修会のお知らせ

「家族だから仲が良くてあたりまえ」という幻想を解く ～家族システムから、心の症状や問題を理解する～

家族の誰かが心の病気を発症した場合、家族療法では患者を「症状が現れた人」として捉え、心の問題は本人だけに起因しているわけではなく、家族という環境の中で現れた症状として診ていきます。ソーシャルワーカーとして家族単位で支援することの大切さを痛感する昨今、人にとって家族とは何かを、家族療法の第一人者である精神科医の渡辺俊之先生の道案内で紐解いていきます。皆様のご参加をお待ちしております。

講師：渡辺俊之先生

(日本精神神経学会専門医、日本精神分析学会認定精神療法医)

〈講師プロフィール〉

東海大学大学院教授、高崎健康福祉大学大学院特任教授を経て、現在は東京大学医学部非常勤講師として勤務。

- ・日本家族研究家族療法学会第10代・第11代会長（理事長）
- ・一般社団法人日本サイコネフロロジー学会理事
- ・認知症と家族の会ぐんま支部顧問
- ・介護者支援団体アラジン理事。

日程：令和4年12月3日(土) 午後2時～午後4時30分

開催方法：Zoomによるオンライン研修

定員：80名

参加費：群馬県会員 無料 群馬県会員以外 2,000円



申込方法：令和4年11月14日(月)までに、右記二次元コードよりお申し込みください。申込締切後、Zoom情報、参加費振込方法をメールにてお知らせいたします。

〈二次元コード〉



〈お問い合わせ先〉

群馬県社会福祉士会事務局

TEL：027-212-8388

FAX：027-212-7260

メール：info@gunma-csw.or.jp